

質 問 回 答 書

案件名：東松山市農林公園の効果的な運営方法について

質問 1.

施設の老朽化対策含む大規模施設改修や駐車場新設、土地の利活用など、市として既に検討されている施策や構想がありましたらご教示ください。併せて、本施設における建築可能範囲や建ぺい率等の建築条件についてもご教示ください。

回答 1.

現在、大規模な施設改修や駐車場新設等に関する具体的な構想・計画はございません。ただし、園内のクビアカツヤカミキリ対策として、まずは現在の桜を守る取組を進め、場合によっては桜の伐採、およびそれに伴う新たな桜の植樹（景観維持・再生）を進める必要があると考えております。

また、建築条件につきましては、都市計画法等の所定の手続きを経ることで、園内全域において建築が可能であると認識しております。なお、建ぺい率は 60%、容積率は 100%であり、その他の日影規制等については令和 8 年度第 1 回東松山市サウンディング型市場調査実施要項をご参照ください。

質問 2.

民間事業者による投資を伴う提案を行なった場合、市としてどの程度の期間の事業スキームを可能とするかご教示ください。（例：指定期間 15 年など）

回答 2.

指定管理期間につきましては、従来通りの「5 年間」を基本と考えておりますが、民間事業者の皆様からの投資を伴う提案に対しては、柔軟にさまざまな可能性を検討したいと考えております。

例えば、「指定管理期間が 10 年であれば、このような投資や事業提案が可能である」といった具体的なビジネスモデルやスキームがございましたら、ぜひ自由なご提案をお寄せください。

質問 3.

収益性向上に関する提案について、市として、制度や仕様、運営条件の見直し等を検討する考えはありますでしょうか。

回答 3.

検討の考えはございます。施設の魅力向上や持続可能な運営に資する収益性向上のご提案であれば、現行の制度や仕様、運営条件の見直しも含め、柔軟に検討してまいりますと考えております。

質問 4.

園内各施設・機能については、現状維持を前提とするのか、施設機能や事業内容の再編を含めた提案が可能なのかをご教示ください。

回答 4.

現状維持を前提とするものではありません。确实性・実現性の高い収益性向上のアプローチをご提案いただけるのであれば、既存の施設機能のあり方や、事業内容の再編・見直しを含めたご提案についても、幅広く検討する準備がございます。

質疑 5.

農林公園の施設機能（農業振興、地域交流、観光振興、就農者育成、食育等）・役割の中で特に重視する点もしくは今後強化を期待する点がありましたらご教示ください

回答 5.

当市としては、特に「農業振興」と「就農者育成」の2点を重視しております。これらを踏まえ、例えば最新のスマート農業技術を活用した体験・研修機能の導入など、これまでの枠にとらわれない、これからの農業の担い手を育むおもしろい取組やアイデアのご提案を期待しております。なお、「地域交流」、「観光振興」、「食育」等についても大切なことであると認識しておりますので、様々な可能性についてご提案いただければと存じます。

質問 6.

市として収益性向上を検討する際、利用者数の増加、自主財源の確保、指定管理料の抑制等、特に重視する指標がありましたらご教示ください。

回答 6.

財政負担の適正化と施設の自立的な運営を目指す観点から、当市としては特に「自主財源の確保」と「指定管理料の抑制」の2つの指標を重視しております。民間事業者のノウハウを活かした収益事業の展開により、市の財政負担軽減につながる仕組みのご提案を期待いたします。